

地域おこし協力隊

～新たに1人を採用～



町では、2月から新たに1人を「地域おこし協力隊」として採用しました。

隊員は、地域や町と連携しながら、交流人口の拡大や、地域資源の発掘・情報発信に取り組んでいきます。

おぐす ゆうじ
小楠 雄士さん (32)

2月から地域おこし協力隊に加わりました小楠雄士です。長島町を舞台にした映画のPRと運営を担当させていただきます。前職は出版社におりましたので、コンテンツビジネスで培った経験を生かして、長島町に暮らす皆さんと未来へ語り継いでいける映画を目指していきます。

まずは、皆さんに顔を覚えていただけるように、積極的に動いてまいります！お酒が大好きです。よろしくお願ひします。

地方創生に関する研修視察団を受け入れ

2月7日、経済産業省九州経済産業局が主催する研修視察が長島町で行われ、鹿児島県、熊本県、大分県および福岡県の自治体職員と民間企業の職員ら32人が来町しました。

Nセンターで行われた研修会では、川添町長のあいさつの後、土井隆さんが長島町の地方創生の取り組みについて、東町漁業協同組合の山下伸吾参事から同組合の概要と戦略について、明石照久さんが本町における地域おこし協力隊の活動について、それぞれ説明を行いました。

説明後の意見交換では、本町の産業振興策やブランド戦略、地域おこし協力隊の活用、空き家の利活用策など多岐にわたるテーマで活発な議論が展開され、地方創生に対する関係者の関心の高さがうかがわれました。

現在、町には多くの視察依頼が届いています。今後も、このような機会を通じて、長島町における地方創生の取り組みや地域おこし協力隊の活動を伝えていくとともに、他の自治体や企業などの優れた取り組みに関する情報を得て、長島町において、さらに充実した地方創生の取り組みができるように努めていきます。



↑本町の地方創生の取り組みについて説明する土井さん

半年間の活動経過を報告 第4回長島町地域おこし協力隊大報告会

2月23日、長島町開発総合センターで「第4回長島町地域おこし協力隊大報告会」が行われました。

前回の報告会から約半年が経過し、4回目となった今回は、現在活動している地域おこし協力隊11人が、それぞれの分野における活動内容、実績を町内外の約50人の参加者に向けて報告しました。

新たに動き出している長島町での映画プロジェクトの内容など、参加者は興味深く話を聞いていました。



↑協力隊の活動報告を聞く参加者

クエストカップ全国大会でグランプリを獲得

昨年の8月に長島町で行った教育プログラム「ソーシャルチェンジ」に参加し、優勝した「ヨーグリーナ」チームが、2月24日に立教大学（東京都）で開催された「クエストカップ全国大会」（株式会社教育と探求社主催）に出場しました。

この大会は、同社が提唱する現実社会と連動しながら「生きる力」を育む学習プログラム「クエストエデュケーション」を学び、仲間と共に話し合い、考え抜き、生み出した探求の成果を、社会に向けて発信・発表する大会です。

同チームは、今年度から新設されたソーシャルチェンジ部門にエントリーし、予選を通過。本選では企業人や有識者など1,000人を超える来場者の前でプレゼンテーションを行いました。

メンバーらは、12月から週に一度集まりプレゼンテーションの練習を重ねてきましたが、その成果も表れ、見事同部門でグランプリを受賞しました。



↑来場者の前でプレゼンを行うメンバー

長島のお母さんを応援 「ゆーや食堂」を開催

3月20日、手作りの料理でもてなし、人と人の新たな出会いを提供する「ゆーや食堂」を次のとおり開催します。

今回は、12時からと17時からの二部制で行い、料理は長島の食材を中心としたものを用意します。

ひとりで味わって食べるのもよし、みんなでわいわい食べるのもよし。お子さんにはキッズスペースを設けてお待ちしております。食事をしながら皆で楽しく話をしませんか？

○開催日時

3月20日（火） ①12時～ ②17時～

○開催場所
「春夏冬」（指江）

○参加対象者

- ・小学生くらいまでのお子さんと、そのお母さん
- ・これからお母さんになるかもしれない人

○参加料

大人500円（子どもは無料）

◎問い合わせ先

地域おこし協力隊 甲斐友也

☎090-1168-0713

※食事は数に限りがございますので先にお電話をいただくと助かります

